

令和 6 年 7 月 16 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名・・・医療法人 仁風会 雲陽の里

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護事業所

会議開催日・・・令和 6 年 7 月 16 日

開催場所・・・雲陽の里

出席者

事業所	1 人	利用者	人
利用者家族		地域代表者	3 人
松江市職員		包括支援センター	1 人
知見を有する者		その他 ()	人

活動状況報告

1) 入所状況について

- ・現在入所者 8 名、6 月に 1 名の退所と 1 名の入所があった。あと 1 名を選考中。

2) 生活状況・活動報告

- ◎5 月法人研修「医療安全①」職員全員参加
- ◎5/31 法人研修「摂食嚥下」職員全員参加（資料研修含む）
- ◎6 月法人研修「新人研修」対象職員 1 名参加
- ◎6 月法人研修「手指衛生」職員全員参加
- ◎6/21 法人避難訓練、職員 2 名参加
- ◎7 月研修予定「災害時の初動体制」「精神科病院における虐待防止」

3) ・インシデント及び事故報告（17 件）内容と対策について報告。

目が回ると体調不良を訴える中での転倒が複数回あったが他科受診し異常なしで現在は落ち着いている。6 月に入所された方は動きの様子の予測が出来ず尻もち発見が続いた。トイレの照明の消し忘れや水道の止め忘れについては職員が気をつけるべき事として話をしている。

4) 身体拘束等虐待に関する報告について

- ・該当する事案はない

意見交換

事）先週 9 日に開催予定であったがこの地区にも高齢者等避難が発令された状況で延期とさせてもらった。延期の判断が直前となり予定変更等で迷惑をかけて申し訳なかった。

地）大庭地区と言っても、意宇川沿いが要注意だった。

地）大庭公民館も避難所は開設したが、今回避難した人はいなかった。

事）天候による開催判断に悩んだ。避難所開設となれば役員のくたはそちらに行かれる事になると

思うが、開設の判断基準はあるのか。

地) 意宇川の水位によって市からの要請で開設している、天候を見ながら独自の判断で開設するわけではない。

地) 川の水があふれる事も心配だが、奥の大石池が決壊すればこの近辺も被害予想範囲に入っている。地滑りについても注意が必要だと思う。

地) 高齢者世帯はなかなか避難したらない傾向にある。自宅の 2 階に避難といわてもトイレが無ければ困るし、そもそも上がる事が大変な事もある。

事) 前回からの継続案件について、部屋の荷物をなかなか引き取りに来られなかったがようやく業者に依頼して荷物を処分され支払いについても完了したので、次の入居の方に入ってもらく事が出来た。これでようやくすべて解決できた。

地) 昨年から色々問題が続いていたが、ようやく片付いたという事でよかった。

事) 次の方を選考中だが、順番で言うと男性の方が上位に多く意向確認中ではあるが、仮に男性が入所となると半数以上が男性となり、いけない訳ではないが男性はレク等にも消極的な傾向で今のところ単独行動を好む方が多いので、どのように関わっていこうか思案中。

包) 今年はオリンピックもあるので、競技の応援などは盛り上がるかもしれない。

事) 野球や相撲はよく見ておられるので、期待できるかもしれない。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価をうけることができたか	
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか	